昭和28年（1953年）8月13日　木曜日）　第908号
磐城日日新聞
【1】「除月曜」　昭和25年10月6日　第三種郵便物認可　運輸省特別扱承認第684号

# 開發を持つ常磐地帶

## 鮫川新水路 遂に測量完成

### 豫算措置十月縣會上提か

總工費十億と推定される鮫川水利開發は去る六月十七日縣綜合開發審議會に於て縣發第二案の決定を見たが、今春以來現地測量に當つて來た縣飯高技師ら測量團は十日一切の測量を完成し十五日歸廳する事となつた

磐城水利開發問題は同地方の積極的な工業振興の爲に礦産、地下資源、地の利、交通に至便と云う立地條件に唯一つ隘路となつている工業用水の確保が力說され、磐城水利開發期成同盟の結成となり、その要請に、去る一月來、縣綜合開發審議會に專門委員會を設置して協議、地元の意向をまとめて二月第一次測量に入り各重要地点の測量を行い、この測量の結果高低が明らかになつたところで縣專門委員、林將治氏初は鹿島を通して江名に落し分路線で小名浜に分水する案であつたが鹿島境の金成に貯水池を設けて小名浜、鹿島、江名に分水する事になつた）さ所謂る第二案が採擇（當れこの線に沿つて細部精密な測量が九月一杯の予定を一カ月早めて今般完了したものである

### 開發は科學の粹を網羅

### 困難を極めた測量事業

この開發導水案は

①水位を可能な限り落さない

②その水位を利用して發電する

③地下隧道を多く取り地下水匿による地下水の浸透はあつても漏水は最少限に食い止めると云う樣な現代科學の粹を網羅しての計畫だけにその測量、地質檢査などは予想以上に困難を極めたがその完了によつて問題は予算措置を講じて文字通り着工をするのみとなつた

縣としては十月定例縣會にこれを上提し、予算その他の措置を協議する意向の腹であるが、地元磐城水利開發期成同盟會は

### 母子福祉資金の第二次申込受付

母子福祉問題は婦人の地位向上を助成する意味も含めて經濟的な自立、生活意欲の助長、併せてその扶養する兒童の福祉を增進する爲に大きな社會問題としてクローズアップされているが、これら配偶者のない女子で二十未滿の兒童を養育している者に對する福祉資金のある事は既報の通りであるが、この度第二次の貸付が實施される事になり小名浜町ではその申込みを十八日迄受付ける事になつた

この母子福祉資金の本縣貸付予定總額は四九〇万圓、石城郡は一割二分に當る六〇万円が予定され今回の貸付實施資金は生業資金と事業繼續資金の二種で夫々最高五万圓迄貸付ける事になつているので未亡人その他で貸付を希望する者はその向き市町村役場厚生課に詳細問合わせの上、所定の申請書を提出する樣希んでいる

15日まで
狩獵馬の田高戰決凹凸猛
映画 金美館

### 無線の協議會

東北漁業無線通信協議會は十五、十六の両日東山温泉で開き次の議題を審議する

▽会務運營の円滑化に関する件▽割當通信時間の調整に關する件▽短波新周波数の切換に關する件

### 四倉中学校の落成式

四倉、大浦中學校組合立四ツ倉中學校の校舍新築はこのほど完成し、十五日午前十時から落成式を擧行することになつた

### 生活改善現況交換

### 白鳥礦泉に推進協議

石城地方事務所では來る十八日午前十時から磐崎村白鳥礦泉喜樂屋に於て生活改善の現況交換會を開く事になつた

生活改善事業は戰後農村を中心に非科學、非合理的な因習的生活を科學的合理的な生活に改善し農家經濟を伸張させようと青年層を主体に總々の事業が起こされてから五年になるが、この生活改善事業の現況を報告し合い、横たわる隘路を如何に克服して一層進展させるかを協議しようとするもので地方事務所では各市町村に呼びかけて生活改善に提身して來た部落代表者の參加を希望している

### 消防機械要員の講習會

縣消防災害課では消防用動力唧筒性能試驗及び機械要員の講習會を石城地方は次の日程で行う事になつた（括弧内は集合區域）

▽十七日、小名濱町公民館（小名浜、江名、豊間、泉）

▽十八日、湯本町役場（湯本、磐崎）

▽十九日、平第三小学校（平、内郷、四倉、草野、好間）

▽二十日、赤井第二小學校（赤井、小川郷）

なお時間は午前九時より午前中學科、午後は四時迄性能試驗となつている

### 小名一中住吉班の行樂

小名浜第一中学校生徒の仝町住吉部落班一行約百名は、十一日午前九時からPTA父兄並びに作山、志賀兩教諭の引率で江名町永崎海岸で海水浴を行つた

### 濱通り警察署長會議

浜通り一市三郡國家地方警察署長会議は十二日午前十時から小名浜地区署会議室に於て開催され、治安維持、相互連絡の强化、その他について協議懇談を重ねたのち小名浜海上保安部の内火艇一きざく」に便乘して小名浜港灣の視察を行い續いて小名浜地方の名士と懇親会を開いた

### 台風期の海難防止について（下）

小名浜海上保安部長　池田　清

各船の持つ性能等の違いがありますからどの船も皆同じように行きませんが、少なくとも早目に準備にかかり、氣象狀況に注意を怠らなかつたものが助かつているというのは實例に照らしても疑う余地がないのです、ただ東北の沿岸は遺憾ながら船の避難出來得る港には極めて惠まれておりません、殊に我が福島縣沿岸にあつては小名浜港を除いて大型船の出入出來る港はなく、この小名浜港にしても台風の來襲となると、錨を上げて他縣の港に逸早く避難して了う船舶もあると云う殘念な現狀で、この点港湾の修築問題は色々の点から見ましても焦眉の問題と云うべきでありましょう

また福島縣の所屬船舶は約九百隻にものぼる中型及び小型漁船が主となつているもので、極く一部の船を除いての大半は無線機もなければ、ラヂオもないと云う〝つんぼ〟のような船が多いために刻々の氣象狀況についてもよく判らないまた一旦遭難しても此れを早期に連絡出來得ないために助かるべき船が遂に沈沒してしまつたと云う例が相當の數にのぼつているのです

過去一年間に於ける全國の海難船舶は三千六百十八隻で、五百二十四万總噸に達し、この損害額は五十三億円にも上つており、更らに尊い人命の喪失は一千二百六十八名を出している、丁度毎日十隻内外の船が日本沿岸の何處かで遭難していることになるのです

福島縣沿岸にあつても昨年一カ年で汽船が二隻、漁船が三十六隻、伴せて約三千二百噸の船が海難を起こしたのです、一方現在我が國が所有する百噸以上の鋼船は本年三月末現在で約一千百隻、二百九十四万總噸で更らに新造船も次々と竣工していますが、造るそばから沈んでいくのではまるでシーソーゲームを演じているようなもので日本の海運は何時までたつても發展がなく誠に殘念に耐えないのです

海運日本を再建するためにはまず海上安全が保たれていなければならないわけで、そのために海上保安廳では海岸を作つた燈台を中心に非科學、非合理的な因習的生活を科學的合理的な生活に改善し農家經濟を伸張させようと

海上保安廳では所有する燈台を灯したり、また乘組員の資格を定めたり、浮流機雷の捕海を行うというように色々の對策を講じている、また一度海難が發生すると、時を移さず巡視船が救助に出動する態勢は出來ています、だが何しろ一万浬にも亘る廣大な日本の沿岸海域で海上の安全を確保するということは仲々容易なことではなく、現在巡視船の數も全國で三百九十隻に增强され、燈台その他の施設も急速に整備されつつあり、海難救助にはつとにその必要性を感じつつあつても實現はまだ〳〵充分とは云えず、昨年一年間に巡視船だけで救助した船は全海難船舶の約四十%であり、要は尊い人命、財産の損耗を出來る限り少なくして明るい安全な海を作るために皆さんの御理解と御協力を切にお願いする次第であります

### 天氣豫報 13

（本日）南西の風晴れ時々曇り、ところによりニワカ雨

（海上）南よりの風、日中多少風波があり朝晩はやゝ見通しが悪い

### 魚菜市況 12

（小名浜中央青果市場）

卵一二～一二、五六根二〇～五〇玉葱八〇～一二五玉ねぎ三〇～五六馬鈴薯五二～六五甘藷八〇～九〇ときと五五～一五〇なす七五～一〇〇きうり四〇～九一南瓜二〇～四五瓜五五～八六ねぎ一〇〇～一二五牛蒡一一〇～一四〇なた豆一四〇～一七〇

（魚市場）

若子三五〇平目九〇〇小鯛一二五〇とび魚四五〇あじ二七〇ぶり四〇〇わらさ三五〇すゞき一〇〇〇ちぼ三五せち四〇〇かつお二七〇貝五〇いか三〇〇冷凍さんま（一函）五八〇平政六六〇

紙關機・誌雜
チラシ
物刷印用務事
所刷印瀬長
TEL 219・387

社聞新日日城磐
福島縣小名浜町渚通51
電話代表387番
發行兼編輯人　長瀬一藏
發行所

ブラザーミシン
偽造品に御注意
毎度御愛顧に預り厚く御禮申上ます
最近石城地方に巧言なる勸誘に依る偽造品を販賣致し皆樣に多大なる御迷惑をお掛して居る者が有ります
ブラザーミシンをお購入の節は三十六年の傳統を有する信用ある特約店石川ミシン商会平本店小名浜支店に是非お申し付下さる樣お願致します
昭和二十八年八月
ブラザーミシン販賣株式会社
特約店　株式会社　石川ミシン商會

婦人、子供服専門店
三店開
どうぞ御來店御覽下さい
箱崎洋裝店
小名濱町上横町（ボレロ）（トナリ）
電話呼五八〇番

毎度有難う存じます
新刊書籍雜誌
工學圖書協会特約店
柏屋書店
小名浜町西町　電話六八四番

經費をかけずに買い品安く
お買物には先づ平マーケットを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています
皆樣の店
平マーケット
小名浜第二小学校前電二七
チケット歡迎

海に山にスポーツ季節
ゴム靴　ユニホーム　帽子
グローブ　白ズック　ボール
ミルキー　手提鞄　水筒
カツター　学生用品　地図
ダル　婦人学童服　夜具
サンダル　ズボン　帽子
婦人帽　ナマ帽　学生帽
婦人帽　パナマ帽　各種
婦人帽　オーバン、カツター　80円
婦人帽　ポストン、カツター　海水着
婦人帽　ポストン、カツター　海水着
婦人帽　ポストン、カツター　海水着

第908号　昭和28年（1953年）8月13日（木曜日）　日日城磐　一部一円　一カ月80円　定価　可認物郵便種三第　【2】

# 商魂たなばた總まくり

戦後、経済の落着きをとりもどすと共に、たくましき商魂はあらゆる行事を商業宣傳の具に供し貪欲に呑み込んで終つてその傾向は近年益々強よく、ロマンチックな古代傳説に秘められた風流七夕もまたその例にもれず、風流を通り越して全國いたる所に豪華な繪巻をひろげて石城各町村もエッサ〳〵の宣傳戦である

## 炭礦ボーナス 何處え行く
### 白眉は平、迫る小名浜

今年はその倍をねらつてとらぬ狸の皮算用に多忙を極めている

同町商工會（會長安島利景氏）では七夕祭、醵金前賣出しについて幹部會を開き種々協議をした結果、来る八月十五日より二十二日まで「中元謝恩溫泉招待連合大賣出し」を行うことになつた

禍引は買上二百円毎に抽せん券一枚を進呈（百圓毎に補助券一枚）で一等當選十名様に飯坂溫泉に一泊二日で招待すると云うから大したものである、また二等、三等、空くじなしの爆弾的大サービスである

招待者は八月二十八日朝六時ロマンスカーに乗車植田を出発、竹駒稲荷、鹽釜神社を參拜して松島廻りで飯坂溫泉へ一泊、明くる日の二十九日は観光道路を裏磐梯に向つてドライブし夕刻歸町する

※　※

ズット下つて勿來に来ると俄かに窪田方面に七夕まつりの氣運が生じて来た氣配を見せているだけで植田程にハッタリが効かず客足は必然的に植田平方面にさらわれるものと思われる

※　※

日の夜から目抜通りは七夕一色に塗りつぶされ車馬は交通止めとなつている

※　※

平七夕は仙台に次いでその歴史を誇つているが今年は某商店がすでにトップを切つて氣の早い平ッ子を驚かせたが、鹽釜中元大賣出しと引つかけて夫々意匠をこらしており、十五日から三日間人出は二十万を下らぬ見込みに國鐵は臨時列車の運轉を準備して悦に入るなど、

※　※

磐南の商都と自認する植田に来ると昨年は五百万その経費三百万は下るまいと噂される七夕が如何程炭礦のボーナスを吸い込むか、將に石城七夕の白眉といつたところ

※　※

湯本に来るとこれまた炭礦のボーナスを平にタナボタされては面子がたたぬとタナバタに力コブを張り込んで足止め策に冷汗タラタラの態

しかし平との勝負は七分三分と岡目は行司している

※　※

七夕まつりはひとり仙台の名物ではないと小名浜町では商工会が音頭とりで年々七夕まつりは豪華絢爛の度を加えて、ロマンチックな物語りを秘める七夕の宵町は花のトンネルを形成して人々の眼を楽しませて来たが、今年も新暦では十六日に当る舊七夕を目前に各商店では夫々秘藏意匠をこらして人々の度膽を抜こうと苦心している

小名浜商工會では例年の七夕コンクールは取止める模様であるが今年は飾付用の竹を希望商店に無償で配布し、そのけんらんに錦上花を咲かせようと企畫し十四日入荷見込みの竹を配布すれば十五日の夜から目抜通りは七夕一色に塗りつぶされ車馬は交通止めとなつている

※　※

平七夕は仙台に次いでその歴史を誇つているが今年は某商店がすでにトップを切つて氣の早い平ッ子を驚かせたが鹽釜中元大賣出しと引つかけて夫々意匠をこらしており、十五日から三日間人出は二十万を下らぬ見込みに國鐵は臨時列車の運轉を準備して悦に入るなど、

## 飯坂招待の短册で
## 客釣る植田の魂膽

※　※

磐南の商都と自認する植田に来ると昨年は五百万その経費三百万は下るまいと噂される七夕が如何程炭礦のボーナスを吸い込むか、將に石城七夕の白眉といつたところ

※　※

湯本に来るとこれまた炭礦のボーナスを平にタナボタされては面子がたたぬとタナバタに力コブを張り込んで足止め策に冷汗タラタラの態

しかし平との勝負は七分三分と岡目は行司している

## ブリッジを確認
### みどり丸遂に絶望

金華山沖合で去る二日以来消息を絶つた四ッ倉町新町鈴木常松さん所有の鰹鮪船みどり丸は八日朝八時ごろ金華山沖を航行中の氣仙沼港所屬鰹鮪船大功丸によつて拾得されたブリッジの屋根板はみどり丸のものであることを利用している間だけはお互い我慢していることが身のためであると強調したい

或る日の午後バス車掌の再三の注意にも應えず涼しげに喫うている爺さんを見た私は周圍の人の眼を押切つてやさしく諭してあげた積りだが、当の爺さんも自由だろうと云つた感が強いらしく、なおも一息喫うて止めたのだつた、とに寒い時にはガラス戸をしめつきりであるばかりでなく、風邪をひいている人が多いので煙草を喫われるのは他の乗客にとつてこの上もない迷惑ごとである

映画館でのモウモウと煙草のケムリを立ちゆらがせるなど、喫わない觀衆にとつては誠以て迷惑の至りである、いまの御時世は形式流行りで法律などゝ空ツポに等しいものが多いようだ

筆者はタバコ愛好家ではあるが、要は喫煙者は大人であるのだから禁煙の乗物を利用している間だけは自覺されて制札を守つて呉れることを主張したい

第二、第三の櫻木町事件など（燃える電車）があつてはやりきれない、と乗物の中でよく見受ける事なのだが「ノースモキング」「禁煙」の制札を無視してプカプカやつている人が多いと憤激した一讀者の聲を磐日紙〃汽笛〃に掲載されていたがまだまだ喫煙しているのは絶滅されていないあの禁煙の二字が讀めない人も一部にはあると思うが、多くの人々は讀める筈である、しかしあの字が讀めないでも煙草を吸うていけない事実は御存知だと思う

投書された方々が「腹立たしさ」を感じるのは完全にあの字が讀めるに決まつている紳士風の男や学生が（特に男が多い）さも氣持よさげにスパスパやつて紫煙を上げている姿であろう、ズウズウしいのになると〃禁煙〃の制札を悠然と眺めながら禁制を破つていることである　これらのズウズウしい喫煙者は他の乗客を嫌がらせるために、ワザと制札の眞ン下で喫煙しているとしか考えられず、非常に不愉快で非常に悪質な不德行爲としか思えない、三十分や一時間ずわなくても死にはしまいと思うのは、ひとり私だけであろうか……私たちはせめてバスや電車他の乗客にとつてこの上

## 煙草愛好者の
## 常識に訴う

おおばやし生

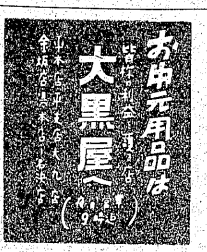
## 北洋船團 廿日頃歸る
### 日康丸ら妻子待つ母港へ

江名町中の作漁協に入つた北洋漁業船団その後の綜合狀況は次の通り。現在本縣より八隻が出漁そのうち五隻程度が優勝旗圏内に入つているので地元民の期待は大きく、去る五日現在日本船団中の漁獲船順位は

一位＝江名町日康丸八万六千八百四、一位＝小名浜町天洋丸八万二千八百四、三位＝江名町中の作第八源海丸八万一千一百四などになつており八月十日操業を終え、目下歸港の途に就き母港へは二十日前後になるもよう

また日魯船團の本縣船は二日江名漁協組合に無電が入つた

各船団は四月二十日～二十二日北洋向け出航、約一年四ヶ月の出漁予定を終え操業終了と同時に航程一千八百浬を妻子待つ母港へ――と歸路に就航した




## 縣賞付きの七夕祭り
### 内郷町商工會

内郷町七夕コンクールは商工会主催で十五日行い午後三時から審査して、一等五千円以下三等に一千円をおくることになつた

## 阿彌陀堂例祭（内郷）

内郷町阿彌陀堂例祭は十五、十六の両日行う、じやんがら踊り、しし舞い御詠歌大會の余興などを行う

## 小島の運動靴

各種印刷の御注文は最瀬

## 決勝は磐林對失對
### 植田官公廳對坑野球

何づれも漁獲振りは普通を示しており第八吉長丸の六万九千匹につづいて第六大成丸六万七千匹と平均六萬七千台となつている。この船團は「十二日操業終る」ときのう十

植田町役場　同營林署、土木監督所、保健所、駅、郵便局、失對、專務所、小学校、中学校の九チームによる植田官公廳対抗野球大会は九日午前九時から三十分より植田中学校同小学校グランドに於いて華々しく開幕したお決勝戦は来る十五日植田小學校で行う

この日は前日の雨でグランドコンデイションは悪かつたが各軍共に大熱戦を展開したまた日曜日とあつて觀衆は約三千、奥様、お嬢様までも繰り出して大聲援を送るという珍風景が見られた、戦績次の通り

▽準決勝
營林署5――1土木
失對3――1保健所


## 暑中御見舞

月拂建築と造船の御用命は
東北一の日本建物へ!!

㊟建物は住宅に限らずアパート、旅館、店舗、倉庫、キャバレー其の地増築、改築、修繕でも利用出來ます

㊟土地の月拂も致しますから建築敷地の買取にも利用出來ます

㊟月拂造船は新造船のみでなく改造、修理、機械買入等にも利用出來ます

**土地を求む!!**

臨港駅前通り、大漁橋から臨港駅迄の間で最低百五十坪以上纒相談の上買入れます

申込所　小名浜町字下町一八
小名浜町字古港一九三

日本建物株式會社
名濱出張所
小野幸次郎事務所

## 北洋船團 廿日頃歸る
### 日康丸ら妻子待つ母港へ

江名町中の作漁協に入つた北洋漁業船団その後の綜合狀況は次の通り。現在本縣より八隻が出漁そのうち五隻程度が優勝旗圏内に入つているので地元民の期待は大きく、去る五日現在日本船団中の漁獲船順位は

一位＝江名町日康丸八万六千八百四、一位＝小名浜町天洋丸八万二千八百四、三位＝江名町中の作第八源海丸八万一千一百四などになつており八月十日操業を終え、目下歸港の途に就き母港へは二十日前後になるもよう

また日魯船團の本縣船は

## 大黒屋
お中元品は

## 決勝は磐林對失對
### 植田官公廳對坑野球

植田町役場　同營林署、土木監督所、保健所、駅、郵便局、失對、專務所、小学校、中学校の九チームによる植田官公廳対抗野球大会は九日午前九時から三十分より植田中学校同小学校グランドに於いて華々しく開幕したお決勝戦は来る十五日植田小學校で行う

## 月拂て家が建つ

堅実本位の日本建物

建築の福音!!

家が月掛で抽籤も入札も無く早く申込めば早く建つ東北一の月賦建築住宅は基より店舗工場増築改装修理一切大小に拘わらず賣貸地相談にも御利用下さい

御結婚にはゼヒ月払証券御持參で!!

御申込み次第當業者内御送り致します

平市大町三番地（電五八〇）
建設大臣登録（ロ）第九六二号
日本建物KK平營業所
所長　大樂弘

## 募集

外務社員数名
年令30才以上（男女可）
本郵送履歴書営業所宛

本社　仙台市
管内出張所
湯本町三ノ一五〇
電話三〇三・一三一番
小名浜町下町一八
植田町字本町
電話六二番
專屬工事人・連絡所
小名浜町上町五六
小名浜土木株式会社
一級建築士　坂本二郎

## 印刷

事務用印刷物……
パンフレット……
チラシ・雑誌……
機関紙・其の他……

【急募】中卒上男女若干名　保護者同伴来社望

長七印刷所
電219・387